

## KEIYOポリエチの耐薬品性

KEIYOポリエチレンの耐薬品性は、下記の通りです。

一部の薬品につきましては、侵食、膨潤を起こしますので御注意下さい。

試薬	使用環境		試薬	使用環境	
	常温 (23℃)	高温 (60℃)		常温 (23℃)	高温 (60℃)
硫酸 (30%)	○	○	キシレン	×	×
硫酸 (95%)	○	×	n-ヘキサン	△	×
発煙硫酸	×	×	n-ヘプタン	△	×
塩酸 (35%)	○	○	メタノール	○	○
硝酸 (30%)	○	○	エタノール	○	○
硝酸 (60%)	△	×	プロパノール	○	○
発煙硝酸	×	×	ブタノール	○	○
燐酸 (85%)	○	○	シクロヘキサン	×	×
フッ化水素酸	○	○	モノクロールベンゼン	△	×
クロム酸	○	○	ピリジン	△	×
クロルスルホン酸	×	×	アニリン	○	○
次亜塩素酸ナトリウム	○	○	デカリン	×	×
過酸化水素水(局方)	○	○	クロロホルム	×	×
カセイソーダ (10%)	○	○	エチルエーテル	△	—
アンモニア水 (28%)	○	○	酢酸エチル	△	△
塩化ナトリウム(水溶液)	○	○	アセトン	○	○
重クロム酸カリ(水溶液)	○	△	石油ベンジン	△	—
過マンガン酸カリ(水溶液)	○	×	石油エーテル	△	—
二硫化炭素	×	×	メチルエチルケトン	○	△
四塩化炭素	×	×	DOP	○	○
グリセリン	○	○	オリーブ油	○	○
エチレングリコール	○	△	アマニ油	○	○
ギ酸	○	○	モービル油	○	△
氷酢酸	○	△	灯油	○	△
シュウ酸(飽和水溶液)	○	○	ガソリン	○	—
ベンゼン	×	×	洗剤水溶液	○	▲
トルエン	×	×			

(凡例：使用可能○ 使用注意△ 使用不能×)

▲) 洗剤水溶液はグレードにより使用可能となります。耐ストレスクラッキング性を参考にして下さい。